



# にゅーすれたーふじやま・長泉

## あけましておめでとーございませう

2011. 1

パナソニックエイジフリー介護チェーン

夫も私も昭和26年生まれのうさぎさんです。まだまだ若いと思っていたのに、いつの間にかこんな年齢になってしまいました。年を重ねる毎に健康でいられることの有りがたさを痛感します。

暮れの12月29日の夜には子どもたち(長男の嫁も含め)が集合し、30日は全員で餅つきやそば作りをしました。ある程度の煮物の準備もしたので、その夜はもうお正月気分。。。。31日はとても楽に過ごすことができ、紅白歌合戦も始めから見ることができました。

2011年 元旦 長男夫婦にとっては二人一緒に過ごす初めてのお正月です。嫁は私より早く起きて、台所に立ちおこたを温めていてくれました。私のやることを一生懸命覚えようとしている新妻を気遣い、息子もいろいろと手伝ってくれました。お客様がみえると自らお迎えし、洗い物等があれば進んで片付けるお嫁さんの姿に若かりし頃の自分を重ね、私は細い目を更に細めて見ていました。今年は娘や嫁が手伝ってくれたので、すごく身体が楽で、1月5日の仕事始めも疲労感はなく無事に迎えることができました。記憶に残るお正月でした。大感謝です。

弊社では1月5日 8時、本社に集合し、仕事始めの会を行いました。恒例行事ですが、やはり製造業にとっては安全第一で仕事をしていただかなければなりません。休み明けに事故が一番多いため気を引き締める意味でも全員が集合し、安全を再確認しました。

## 車いすがベトナムへ！！



いささか旧聞に属しますが、2010年4月 ベトナムのハノイで介護施設を見学し、福祉用具のあまりのお粗末さに心を痛めて帰国しました。見学を快く OK して下さった施設長さんの「福祉用具が欲しい」の言葉に「何とかしてあげたい」と思いに駆られ帰国と同時にパナソニックに声をかけました。8月の中旬、中古の車いす13台がパナソニックのご好意で私の元に届きました。さあ、これでベトナムに届けることができると喜んだ私に、協力していただけることになった双日(株)の方からベトナム政府と合意書を結ばなければならないという“難しい作業がある”ことを知らされました。双日(株)の指導で書類を作成し、手続きもすべてやっていただき、OK がでたのは11月という大変さでした。



梱包から船便の手配まで鈴与(株)さんが協力してくださり、12月1日ようやく清水港を出港しました。ハイフォン港に無事着いたと私に連絡が来たのは暮れも押し迫っていました。トラックに積み込む写真が現地から送られてきました。しかしベトナムは2月がお正月のため、1月は大変慌ただしく必要とされている施設に贈られるのは2月に入ってからだと聞いています。

何故ベトナムなの？と思われる方もいらっしゃると思います。富士吉原ライオンズクラブでは10年も前からハノイで大学生を対象に日本語スピーチコンテストを開催し、優勝者を日本に招き、ホームステイをさせています。5年前には我が家でもファンティニャンちゃんをホストし、それからずっと彼女とのお付き合いは続いています。また、双日(株)は日本の商社ですが、ベトナムでは多くの社員が活躍されています。今回の施設見学も双日(株)の紹介があったから実現しました。

ベトナムは人口8579万人、平均年齢29歳という若い人たちの多い国です。とにかく子どもが多く、近い将来、日本の人口に近づくでしょう。そして経済的にも豊かになります。その時日本は。。。。いずれ彼らが協力者になってくれるのです。そのためには今、私でもできることをしておけば、力を貸してくれるはず。私は微力ながら民間外交の一翼を担えたらなと大それたことを考えているのです。すでにファンティニャンちゃんも優秀な青年と結婚し、起業しました。1月26日から始まるアパレル展示会(東京ビックサイト)に出展するそうです。皆さんもお時間がありましたらお出かけください。今年もどうぞよろしく願いいたします。

渡邊啓視